

き
ず
な北九州市立折尾西小学校
校長 二宮 利之

風薫る5月

風にそよぐ木々の新緑がまぶしい季節になりました。新学期がスタートして早一ヶ月、子どもたちも元気に学校生活を送っています。黄色い帽子をかぶった1年生も休み時間には外で遊ぶ姿が見られるようになりました。

年度初めのこの時期は、学校やクラスの約束、規律を定着させる大切な時期、ご家庭での声かけもよろしくお願ひいたします。

5月2日(月)は、入学した1年生を全校で歓迎する集会を行いました。1年生を楽しませようとする各学年の心温まる出し物は素晴らしかったです。また、集会の中心となった5・6年生のメリハリのある語りかけ、きびきびとした動きには、感心させられました。

集会後には、中の谷公園へ遠足に行きました。暑い中、バテ気味の1年生を、しっかりとサポートする6年生の姿に、この一年間の成長を感じました。先生たちの指示をよく聞き取り、節度ある行動ができ、子どもたちの頼もしさを感じました。

家庭訪問 ありがとうございました

先月の家庭訪問では、お忙しい中、お時間を調整していただきましてありがとうございました。家庭訪問は、家庭と学校、保護者の皆様と学級担任が信頼と理解を深める貴重な教育活動の一つです。短時間ではありましたが、今後の子どもたちの教育に生かして参りたいと思います。ご協力ありがとうございました。

5月の学校行事予定

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| 9日(月) | ダンス教室(2年) |
| 10日(火) | 社会科見学(4年)
校納金再振替日(4月分) 校区探検(2・3年) |
| 11日(水) | 全体パトロール |
| 12日(木) | 代表委員会 ダンス教室(2年) |
| 13日(金) | 校区探検(3年) |
| 16日(月) | 運動会練習開始 校納金振替日 |
| 18日(水) | 心臓検診(1年) |
| 25日(水) | 校納金再振替日 |
| 27日(金) | 運動会会場準備 |
| 29日(日) | 運動会 |
| 30日(月) | 運動会の代休 |
- ※ 6月1日(水) 運動会予備日



西日本新聞に、学校が紹介されました

4月17日発行の新聞で、本校50周年を記念して、学校紹介の記事が掲載されました。

学校の歴史・現在の子どもの様子・学校の特色ある取組等を中心に記事は書かれていました。また、卒業生が集う「希望の塔」も紹介され、同窓生には、懐かしい内容でもあったと思います。

折尾西小学校
校長 二宮 利之

折尾西小学校「希望の塔」

校の児童はどんな子どもですか?
話を聞く態度が特に
素晴らしいと感じます。
これまでの卒業生は、五
千七百二十四名。地域に
しっかりと根を下ろし、
信頼される学校として
発展しています。

一校長先生から見た同
じく、
校の児童はどんな子どもですか?
話を聞く態度が特に
素晴らしいと感じます。
折に触れて子どもたち
に話をする機会があり
ますが、姿勢を整え、視
線をその人に向け、目を
きらきらと輝かせ聞いて
くれます。話の間に私は
こやかに頷き返事をし
てよいタイミングには、
声を揃えて「はい」と返
答をしてくれます。話を
聞いてくれます。私が、心が
温くなるさわやかな
子どもたちです。

した頃この塔のもとに
は「未来」立派に成長
セージが刻まれます。
板には毎年思い思いのメ
ッセージが刻まれます。
前には封印します。扉の石
カブセルの中、卒業式

自転車の安全運転について

気候もよくなり、子どもたちが自転車で校区内を移動している姿をよく見かけます。地域の方からも、「すごいスピードで、車道を自転車で下っていて危険だ」「低学年の子は、周りを十分確認し、運転するという技能が育ってなくて、とても危険だ」などという情報が寄せられています。折尾西小学校は、坂の上り下りが多い地区です。ご家庭でも、安全な自転車の乗り方について、繰り返し指導していただけると助かります。学校でも、安全啓発ビデオ等を見せる等の手立てをとることを検討していきたいと思います。

また、被害者になるだけではなく、今は加害者になる場合も考えられます。自転車事故で、相手を死亡させた場合、一億円近い金額が賠償請求された事例も起こっています。

被害者にも、加害者にもならないように、学校・家庭が力を合わせて、繰り返し指導していくようにしたいと考えています。

また、もしもの場合に備えて、自転車保険等への加入も、ご検討ください。



創立50周年!!

北九州市立
折尾西小学校
わが町の学校シリーズ107
設立年度／昭和42年
校長／二宮利之
所在地／八幡西区西折尾町15-1
児童数／504名
(男269名 女235名)
(平成28年4月17日現在)
企画・制作／西日本新聞社北九州支局